

令和 3 年台風第 14 号による被害状況等について（第 3 報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況（9/19 6:00 時点）

- 台風第 14 号は、17 日 19 時前に福岡県福津市付近、18 日 0 時過ぎに愛媛県松山市付近、18 日 6 時過ぎに和歌山県有田市付近に上陸した後、18 日 15 時に東海道沖で温帯低気圧に変わった。
- 9 月 18 日 0 時から 1 時頃、和歌山県美浜町吉原（よしはら）から御坊市湯川町丸山（まるやま）にかけて発生し被害をもたらした突風の種類は、竜巻の可能性が高いと判断した。その強さは風速約 45m/s と推定される。
- これまでの大雨により地盤の緩んでいるところがあり、関東地方や北日本では、引き続き土砂災害に注意。

2 体制等

- 非常体制：本省※、中国地整※、国土地理院※、国総研※
 - 警戒体制：中部地整※、中国運輸※、九州地整、九州運輸、気象庁
 - 注意体制：関東運輸※、北陸地整※、北陸信越運輸※、神戸運輸監理
- ※令和 3 年 7・8 月の大雨より体制継続中

3 一般被害情報等（消防庁 9/18 19:00 時点）

- 重傷 1 人（沖縄 1）

4 被害情報等

(1) 河川（9/19 7:00 時点）

- 高知県、長崎県、宮崎県が管理する 10 水系 11 河川で氾濫を確認。
このうち、高知県管理の上ノ加江川水系上ノ加江川では、氾濫により家屋が数戸浸水。（浸水解消）

(2) ダム（9/19 6:00 時点）

- 洪水調節を実施したダム 24 ダム
うち事前放流を実施したダム 7 ダム
うち事前放流を実施していないダム 17 ダム

(3) 砂防

- 土砂災害（9/19 8:00 時点）
 - 5 件（宮崎 5）
人的被害情報なし、人家被害なし。
- 土砂災害警戒情報（9/19 8:00 時点）
 - 7 県 14 市町に発表（岩手、宮城、徳島、愛媛、高知、大分、宮崎）
※すべて解除済み

(4) 道路（9/19 7:00 時点）

- 高速道路
 - ・被災による通行止め： なし
 - ・雨量基準超過等による通行止め： なし
- 有料道路
 - ・被災による通行止め： なし
 - ・雨量基準超過等による通行止め： なし
- 直轄国道 1 路線 1 区間
 - ・被災による通行止め：
国道 220 号（宮崎県宮崎市）：土砂流入による通行止め
- 補助国道
 - ・被災による通行止め： なし
- 都道府県道等 被害 4 県 5 区間（うち、孤立 1 区間）
和歌山県 1 区間（路面冠水 1）

山口県 1 区間（法面崩落 1）
高知県 2 区間（土砂流出 1、道路損壊 1）
宮崎県 1 区間（土砂崩れ 1）
※宮崎市内海地区で孤立発生（5 世帯 6 人）安否確認済

(5) 鉄道（9/19 7:00 時点）

○施設被害（1 事業者 1 路線）

・ JR 九州 ^{にちなん} 日南線 ^{うちうみ} 内海駅～^{こうちうみ} 小内海駅間 土砂流入（宮崎県）

○運行状況

【現在、運転を見合せている路線 3 事業者 4 路線】

・ JR 北海道 ^{ねむろ}（根室線、^{せんもう}釧網線）

・ JR 九州（^{にちなん}日南線）

・ 小湊鉄道（^{こみなと}小湊鉄道線）

【今後、運転を見合わせることを発表している路線 0 事業者 0 路線】

・ 該当なし

(6) 航空（9/19 7:00 時点）

○旅客及び従業員等の人的被害なし

○各空港通常運用中

○空港施設等の被害状況について

①宮崎空港（通常運用に支障なし）

・ 17 日の大雨の影響により滑走路及び誘導路の一部が冠水したことから排水作業実施中。

・ 誘導路の排水作業は 18 日夕刻に終了し、同日 18 時 05 分に閉鎖を解除。

・ 誘導路周辺の緑地帯は冠水が続いているため排水作業継続中。

・ 排水路法面 1 カ所が崩落（運用に影響なし）しているため養生対策準備中。

・ その他施設等については被害なし。

②佐賀空港（通常運用に支障なし）

・ 場周柵（一般人の立入が禁止されている制限区域と一般区域との境界フェンス）が約 50m 程度倒壊。

・ 現時点で復旧の見込みは立っておらず仮復旧までの間は立哨警備で対応（24 時間対応）。

・ その他、制限区域の門扉の留め具及び空港内の歩行者用信号機が破損。

③その他空港

・ 各空港被害なし。

○運航への影響

9 月 17 日 欠航 312 便（ANA94 便、JAL88 便、その他 130 便）

9 月 18 日 欠航 74 便（ANA24 便、JAL8 便、その他 42 便）

9 月 19 日 現時点で欠航便なし

(7) 海事（9/19 6:45 時点）

・ 10 事業者 15 航路において運休または一部運休中

(8) 自動車（9/18 22:00 時点）

○高速バス

2 社 3 路線運休

○路線バス

3 社 7 路線一部運休

○宅配事業者

大手 2 社において一部地域で集配遅延

(9) 港湾（9/19 7:15 時点）

○久礼港（地方港湾）

・ 泊地に漂流物の滞留を確認。現在、復旧方法等を検討中。

(10) 海岸、物流、住宅、下水道、都市、官庁施設、観光関係の状況

・被害等情報なし

5 国土交通省の対応

(1) 災害対策本部会議等

○国土交通省災害対策連絡調整会議（9/10、9/16）

(2) ホットライン構築状況

○東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄

473 市町村とホットラインを構築

（青森 3、岩手 16、宮城 26、秋田 24、山形 5、福島 3、神奈川 1、岐阜 2、三重 12、福井 2、大阪 43、兵庫 21、奈良 28、京都 2、和歌山 30、滋賀 8、鳥取 19、島根 19、岡山 27、広島 23、山口 19、徳島 4、香川 2、愛媛 1、高知 12、福岡 43、佐賀 18、長崎 16、熊本 12、大分 16、宮崎 2、沖縄 3）

(3) TEC-FORCE 等

○8 県 4 市町にリエゾンのべ 31 人を派遣（9/17、9/18）

（三重県、高知県四万十市、四万十町、黒潮町、徳島県阿南市、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島）

○防災ヘリコプターにより宮崎県内の国道 220 号、JR 日南線等の被災状況調査を 実施（9/18）

○国土技術政策総合研究所及び土木研究所より、道路の専門家各 2 名を宮崎県宮崎市国道 220 号に派遣（9/19）

(4) 海上保安庁（9/19 6:30 時点）

○対応状況

1）巡視船艇、航空機の即応体制確保

2）海の安全情報の発出（台風第 14 号に関する注意情報） 9 件

○主な被害状況等 なし

○その他参考事項（以下事案を除き、自治体等からの支援要請等なし。）

・北九州市消防本部からの依頼に基づき、消防救急隊員の藍島への搬送及び救急患者 1 名の藍島から門司までの搬送を実施（9 月 17 日）

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461